

2017年度インカレスプリント競技者再配分について

2017年9月8日

技術委員会 委員長 大西 康平

2017年度インカレスプリント競技部門の各地区学連、個人への競技者数配分について「日本学生オリエンテーリング選手権スプリント競技者数及びその配分に関する規則」に基づき、以下のように配分します。

<地区学連枠>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
男子	9	29	4	9	9	2	62
女子	3	13	5	5	6	0	32

<前年度個人実績枠> ※学年は当時のもの

男子	伊藤 樹(横浜国立2)	女子	勝山 佳恵(茨城2)
	種市 雅也(東京1)		出田 涼子(大阪1)
	大田 将司(一橋2)		香取 菜穂(千葉2)
	稲森 剛(横浜国立2)		山岸 夏希(筑波2)

※以上の者は、2017年度において、インカレ実施規則第4条第1項の参加規定を満たす場合、地区学連枠とは別に出場資格を得る。(配分規則2.2)

※全員がエントリーした場合、総競技者数は男子66名、女子36名となる。

以下、第3条および第4条に基づく地区学連枠の配分計算の過程を示す。

<男子>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
(3.2)に基づく前年度インカレスプリント30位以内の人数	4	17	1	4	4	0	30
配分計算	6.4	27.2	1.6	6.4	6.4	0	48
初期配分数	6	27	1	6	6	0	46
少数切り上げ	1	0	1	1	1	0	4
学連枠	2	2	2	2	2	2	12
合計	9	29	4	9	9	2	62
特別実績枠	0	4	0	0	0	0	4

<女子>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
(3.2)に基づく前年度インカレスプリント15位以内の人数	1	7	2	2	3	0	15
配分計算	1.6	11.2	3.2	3.2	4.8	0	24
初期配分数	1	11	3	3	4	0	22
少数切り上げ	1	0	0	0	1	0	2
(6.1)による再配分数	0	1	1	1	0	0	3
学連枠	1	1	1	1	1	0	5
合計	3	13	5	5	6	0	32
特別実績枠	0	3	0	0	1	0	4